

魚津市民意識調査

～ともにつくる 未来につなぐ 人と自然が輝くまち 魚津～

調査へのご協力をお願い

日頃より市政の推進にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

市では、市の将来像を描き、その実現に向けたまちづくりの基礎となる「第5次魚津市総合計画」を令和3年4月からスタートさせ、様々な施策に取り組んでいます。

この度、令和7年度に第5次総合計画が中間年度を迎えることに伴い、これまでの取組を評価、検証し、新たな施策を検討していくために、市民3,000人の方を調査対象者として無作為抽出させていただき、広く皆様方のご意見、ご提言を伺い、今後5年間の魚津市のまちづくりに活かしてまいりたいと考えております。

ご多用のところ、お手数をおかけし、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年10月

魚津市長

村椿晃

ご記入に当たって

- ・調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。また、結果は統計的に処理しますので、回答した皆様にご迷惑をおかけすることはございません。
- ・この調査は18歳以上の市民の方から無作為に3,000人の方を選び行っています。
- ・回答は「性別・年齢・地区別」に集計・分析しますので、ご本人のお考えをご記入ください。（ご本人立会いのもと、代理の方が記入されても構いません）
- ・記入した調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
令和6年11月14日（木）までにお近くの郵便ポストへ入れてください。

【調査に関するお問い合わせ先】魚津市役所 企画政策課
電話：23-1067 メール：planners@city.uozu.lg.jp

■この調査はWEBでも回答できます。

右にあるQRコードから専用のページにアクセスしてください。
WEBで回答した場合は、この調査票の返信は不要です。

あなた自身のことについて、お伺いします。(1つに○)

性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない		
年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代
	6. 60代	7. 70代以上			
地区	1. 大町	2. 村木	3. 下中島	4. 上中島	5. 松倉
	6. 上野方	7. 本江	8. 片貝	9. 加積	10. 道下
	11. 経田	12. 天神	13. 西布施	14. 分からない	

魚津市での生活について、お伺いします。

問1 あなたは、魚津市に何年くらい住んでいらっしゃいますか。(1つに○)

1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満
 4. 20年以上 5. 生まれた時から(途中に転出期間がある場合も含む。)

問2 魚津市での住みごこちはいかがですか。(1つに○)

1. とても住みやすい 2. 比較的住みやすい 3. どちらとも言えない
 4. 比較的住みにくい 5. 住みにくい

問3 あなたは、これからもずっと魚津市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. 住み続けたい ⇒問4へ 2. できれば住み続けたい ⇒問4へ
 3. いずれは市外に引っ越したい ⇒問5へ 4. 特にこだわりは無い ⇒問6へ

第5次魚津市総合計画の評価について、お伺いします。

問6	魚津市では、第5次総合計画において、将来都市像の実現を目指し、様々な取組を行ってきました。それらの取組の内容について、どの程度評価されていますか。（それぞれ各行に○は1つだけ）
----	--

番号	基本計画（施策）	概要・目指す姿	評価できる	やや評価できる	どちらとも言えない	やや評価できない	評価できない
例	市民参画・協働の推進	市民が市政に参画できる機会や活動に参加する機会が十分にある	①	2	3	4	5
1	市民参画・協働の推進	市民が市政に参画できる機会や活動に参加する機会が十分にある	1	2	3	4	5
2	情報の発信と共有	市に関する情報が広く伝えられ、市民の声が市政に反映されている	1	2	3	4	5
3	多様な交流と連携の推進	産官学連携の交流・体験イベントに、市外から多くの人々が訪れている	1	2	3	4	5
4	定住対策の充実	市内外の人々が、魚津市の魅力を感じ、住みたい、住み続けたいまちとなっている	1	2	3	4	5
5	災害等危機管理体制の充実	災害や火災のほか、新たな危機の発生時に迅速・的確な対応ができています	1	2	3	4	5
6	日常生活の安全確保	交通安全や防犯対策が充実し、安心した生活ができています	1	2	3	4	5
7	水と緑の保全と活用	豊かな自然を体験できる自然環境が保全され、活用されている	1	2	3	4	5
8	快適な生活環境の保全	公害のない安全で快適な生活環境が維持され、まちの美観が保たれている	1	2	3	4	5
9	地球温暖化防止対策・循環型社会の構築	二酸化炭素の削減などの地球温暖化対策や、ごみの減量化、リサイクルが進んでいる	1	2	3	4	5
10	持続可能な行財政経営の推進	将来に備えて基金（貯金）を十分に確保し、計画的に行財政運営を行っている	1	2	3	4	5
11	切れ目のない子育て支援の推進	妊娠・出産・子育て期のいずれの時期も、安心して、楽しみながら子育てができる	1	2	3	4	5
12	子育て環境の整備	保育サービスや子どもの活動の場が充実し、子どもたちが、笑顔で健やかに過ごせている	1	2	3	4	5
13	学校教育の充実	英語教育やプログラミングなど多様な教育と、安全・安心して学べる環境が整っている	1	2	3	4	5
14	生涯学習の推進	歴史や自然、文化が次世代に継承し活用され、身近で気軽に学ぶ機会が充実している	1	2	3	4	5
15	芸術文化・スポーツの振興	多くの市民が芸術文化やスポーツ活動に参加し、うるおいと活力に満ちている	1	2	3	4	5
16	高齢者の生活支援の充実	高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができる	1	2	3	4	5

番号	基本計画（施策）	概要・目指す姿	評価できる	やや評価できる	どちらとも言えない	やや評価できない	評価できない
17	障がい者・生活困窮者の自立支援の促進	障がいのある人や生活に困っている人の自立に対する支援や仕組みが整っている	1	2	3	4	5
18	地域で支えあう福祉社会の推進	市民が互いに支えあいながら、地域における様々な課題を解決している	1	2	3	4	5
19	社会保障制度の適切な運営	国民健康保険の医療保険制度や介護保険事業が適切に運営されている	1	2	3	4	5
20	健康づくりの推進	健康意識が高まり、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組んでいる	1	2	3	4	5
21	いきいきとしたライフスタイルの実現	年代を問わず、市民の誰もが生きがいをもって趣味やスポーツなどに親しんでいる	1	2	3	4	5
22	観光の振興	地域の魅力が広く国内外へ発信され、市の認知度が高まり、観光客が増加している	1	2	3	4	5
23	農業の振興	農地の維持や担い手育成、ブランド化などにより、農産物が安定的に供給されている	1	2	3	4	5
24	林業の振興	森林環境の整備や担い手育成によって、良質な市産材の供給があり、利用が拡大している	1	2	3	4	5
25	水産業の振興	魚介類のブランド化と担い手育成が進み、魅力ある漁業が展開されている	1	2	3	4	5
26	工業・商業の振興	企業が安定的に事業を継続できており、企業立地や新規創業が増加している	1	2	3	4	5
27	雇用・労働環境の充実	多様な働き方の選択肢が拡大し、誰もが快適に安心して働くことができる	1	2	3	4	5
28	うるおいと緑のあるまちの形成	効率的、効果的に土地が利用され、親しみの持てる公園や美しい景観が整備されている	1	2	3	4	5
29	中心市街地のにぎわいの創出	中心市街地に都市機能が集積し、生活サービスや行政サービスが効率的に提供できている	1	2	3	4	5
30	災害に強いまちの形成	浸水・山地崩壊の対策、インフラの耐震化等が進み、自然災害を未然に防ぐことができるまちになっている	1	2	3	4	5
31	快適な道路機能の強化	安全で円滑な交通機能、快適な道路整備がされている	1	2	3	4	5
32	住宅対策の推進	快適で良質な住まいづくりや住宅確保のための支援があり、市民が良好な住環境にある	1	2	3	4	5
33	水道水の安定的な供給	安全でおいしい水が安定的に供給されている	1	2	3	4	5
34	下水道の安定的な運営	下水道が適切に管理され、衛生的な生活環境が保たれている	1	2	3	4	5
35	総合交通体系の整備	誰もが利用しやすい公共交通が整っている	1	2	3	4	5

にぎわいのあるまちづくりについて

問10	あなたは、にぎわいの創出や新たな交流を生み出すためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（〇は2つまで）
-----	---

1. 駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化
2. 農商工の連携による新たな地域ブランドの開発
3. 歴史・文化・自然等を活かした観光振興
4. スポーツ大会や合宿等、スポーツ資源を活用した取組
5. テレワーク、ワーケーション等を活用した関係人口創出の取組
6. その他（）

定住促進の取り組みや人口減少抑制策について

問11	人口減少を克服し活力ある社会を目指して、魚津市が取り組むべきことは何だと思えますか。（〇は2つまで）
-----	--

1. 産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組
2. 子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組
3. 移住や定住、Uターンの推進など市内の人口を増加させる取組
4. 自然や特産品、文化財、体験型施設など、地域資源の活用や人や物の交流を拡大し、地域の活性化やにぎわいを創る取組
5. 農漁村の魅力づくりや福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組
6. 地域振興活動の推進や公共交通の充実など、持続可能な地域を目指す取組
7. その他（）

結婚や出産について

問12	魚津市では婚活支援等に取り組んでいます。あなたは、民間の取組も含め、結婚に関して、どのような支援があれば効果的だと思いますか。（〇は2つまで）
-----	---

1. 若者の就業への支援
2. 出会いの機会を提供するイベント等の結婚支援
3. 結婚に関する相談支援や情報提供の支援
4. 社会全体で結婚や子育てを応援する意識づくり
5. 乳幼児期から学童期の子育てに必要な経済的負担の軽減
6. 乳幼児期から学童期の子育てに必要な精神的、身体的負担の軽減
7. 仕事と家庭生活の両立支援
8. 結婚新生活に必要な費用の負担軽減
9. 必要ない
10. その他（）

「デジタル化」の取組について、お伺いします。

問20	人口減少、少子高齢化が進む中、市民や民間事業者の皆さんなどと一体となって、デジタル技術やICT（情報通信技術）などを活用したまちづくりの推進が求められます。「デジタル化」に関して、今後より必要だと感じる分野は何ですか。（〇は2つまで）
-----	---

1. 医療・介護に関する分野（例：オンライン医療、介護ロボットの導入など）
2. 子育て・教育に関する分野（例：子どもの見守りサービス、オンライン学習など）
3. 環境保全・エネルギーに関する分野
（例：ペーパーレス社会の実現、温室効果ガスの排出量のデジタル管理など）
4. 防災・防犯に関する分野
（例：防災情報の即時配信、AIを活用した防犯カメラ設置など）
5. 交通インフラに関する分野
（例：公共交通の自動運転化、交通情報のリアルタイムな取得など）
6. 産業・観光に関する分野
（例：企業のデジタル化の推進、宿泊における顧客予約管理システムの導入など）
7. 地域コミュニティ・市民協働に関する分野
（例：自治会活動の電子化、地域活動の情報連携など）
8. 行政に関する分野（例：行政手続のオンライン化、広報のデジタル化など）
9. その他（）
10. 特にない

問21	今後、デジタル化が進むことで、どのようなことに不安を感じますか。（〇は2つまで）
-----	--

1. 個人情報の漏えいやプライバシーの侵害
2. 情報セキュリティの対策
3. インターネットなどを利用したサイバー犯罪が増加する
4. 情報通信機器等を利用できる人と利用できない人との間で発生する情報格差
5. 情報システムの事故や障害などにより、社会的な混乱が生じる
6. 情報が必要以上に多くなり、取捨選択が困難になる
7. 情報通信機器等の購入経費や通信費などの経済的負担が増加する
8. 人間関係が希薄になる
9. その他（）
10. 特に不安は感じない

